

市民と福祉をむすぶ

かけはし

第234号

2023

12月



■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会
令和5年12月15日発行

〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）

■電話 (079) 662-0160

■FAX (079) 662-0161

■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp

■ホームページ <http://www.yabu-shakyo.jp/>

◀「ブログでかけはし」QRコード



「知るこゝと」の 大切さを学ぶ

養父小学校4年生福祉学習

▲指先の感覚による見事な包丁さばきにて、目を丸くして見入る児童たち（＝11月17日、養父小学校）

11月17日、養父小学校の4年生11人が福祉学習の一環として視覚に障がいのある西山郁代さん（敦崎）と交流会を行いました。児童らはこの日までに福祉について、車いす体験やアイマスク体験などを通じて、「ふくしとはなんだの？らしの？あわせ」と学習してきました。

当日は、西山さんが幼少時からの体験について児童たちに語り、その後は児童からの質問タイム。

「料理はしていますか」という質問に、「料理は得意なんですよ」と、リンゴの皮むきやキュウリの輪切りを披露。児童たちからは驚きの声が上がりました。

さらに、多機能ボイスレコーダーや音声で色を認識するタッチペンなど、自身が所持する視覚障がい者の支援機器の紹介もしました。

最後の質問で「幸せを感じるのとはどんなときですか」との問いに西山さんは「今日、皆さんと出会えたことが幸せ。ボランティア活動をしたり友だちと会ったり、人々との出会いが幸せです」と笑顔で答えました。

兵庫県社会福祉協議会会長表彰 福祉ボランティア功労を受賞



▶左から青い空の中尾厚子さんと上垣恵美子さん、橋本千賀代さん、高岡けい子さん、西谷美智子さん（10月25日、兵庫県立丹波の森公苑）

10月25日に第71回兵庫県社会福祉大会が兵庫県立丹波の森公苑で開催されました（主催：兵庫県、兵庫県社協、丹波市、丹波市社協）。本大会では、長年にわたり県内

で社会福祉の発展に功績を残された方々の顕彰を行い、社会福祉のさらなる充実を目指すことを目的に毎年開催されています。今年度は、福祉ボランティア功労者として、養父市からは個人3人と2団体が表彰されましたので紹介します。

受賞おめでとう ございます

●兵庫県社会福祉協議会会長表彰
福祉ボランティア功労者

敬称略

〔個人の部〕

- ・高岡けい子（八鹿地域）
- ・橋本千賀代（八鹿地域）
- ・西谷美智子（関宮地域）

〔団体の部〕

- ・青い空（大屋地域）
- ・たんぼぼの会支援ボランティア（関宮地域）

長年ボランティア活動に尽力 ひょうご県民ボランティア活動賞を受賞

10月31日、ひょうご県民ボランティア活動賞表彰式が兵庫県公館で開催されました。

同表彰は兵庫県知事から、県民ボランティア活動を通じて、こころ豊かな地域コミュニティづくりに取り組んでいる個人及び団体を顕彰するものです。

今年度養父市では2人が受賞しました。



▲表彰式に出席した受賞者のみなさん。前列左から2番目が植田幸子さん（=10月31日、兵庫県公館）

受賞者の植田幸子さんからは、「表彰いただき恐縮です。健康で活動が続けてこられたことに幸せを感じています」との喜びの声がありました。

受賞おめでとう ございます

●令和5年度ひょうご県民
ボランティア活動賞

敬称略

〔個人の部〕

- ・太田 豊（八鹿地域）
主な活動：イベントの開催等による地域交流活動として、高柳ふれあい倶楽部での交流会の開催やイベント運営の協力など

- ・植田 幸子（関宮地域）
主な活動：福祉施設での高齢者支援として、サロンでのピアノ演奏、デイサービスでの見守りやお話相手など

中央共同募金会から 感謝状贈呈

【会長感謝】

◆寄附者 (敬称略)
上杉 禎祐

※(株)上杉輸送機製作所会長



▲長年に渡り多額のご寄附をいただいた上杉様(写真左)に養父市共同募金委員会の広瀬栄会長から感謝状を伝達しました

兵庫県共同募金会から表彰・感謝状贈呈

【会長表彰】

◆募金協力員26名

(敬称略)

- 6年以上におよび功績が顕著であるもの
- 栃尾 宝 谷垣 春代
- 小林 勝美 上田 得二
- 植木多恵子 田原 政春
- 加藤恵美子 田中 美晴
- 廣瀬いさ子 長島 孝弘
- 中島 信子 小林三千代
- 上田千津子 田村 和子
- 高岡千恵子 中野はるみ
- 谷 加代子 廣瀬 伸代
- 林 優子 太田垣 均
- (八鹿地域)
- 木谷 勝代 田中 由美
- 坂本百合 田村美智代
- 佐藤 政子 宮本 紀
- (養父地域)

【会長感謝】

◆募金協力員25名

(敬称略)

- 2年以上におよび功績が顕著であるもの
- 小林 栄子 西田 教之
- 宮前 徹志 田畑 和真
- 鎌田 博文 藤原 節子
- 山下 正紀 朝倉 治
- 政次 悟 (八鹿地域)
- 寺川 治夫 村上 精一
- 藤原 弘幸 田村剛太郎
- 中山 正 大島 昌幸
- 久保田 寛
- (養父地域)
- 北尾 咲子 和田由喜枝
- 井上恵美子 (大屋地域)
- 山下 茂翁 長村沙羊子
- 檀 知子 角野 正則
- 竹下 淳子 中島 邦子
- (関宮地域)

古切手等収集

ありがとうございます！

古切手・ベルマーク、書き損じハガキ等の収集にご協力いただいた皆さまを紹介いたします。
(令和5年7月16日〜令和5年11月15日)



- ▽守本達雄▽岩谷睦子▽高柳モータース▽シルバー人材センター▽本谷みゆき▽八鹿病院▽岩佐豊▽宿南勝▽養父公民館▽松田泰子▽

- 養父市役所社会福祉課▽吉井優太郎▽岡本津代子▽田村弘明▽秋山ひろ子▽小野山美智子▽冠句やまざと▽養父市役所産業環境部農林振興課▽米田礼子▽建屋校区自治協議会▽福井建設(株)従業員一同▽上垣芳子▽上垣きよの▽上垣やえみ▽小泉智恵子▽石田つた子▽美濃豊▽田村美千代▽金下建設(株)八鹿営業所▽西谷すみ子▽大谷はあとサロン「てくてく」▽日本精鉱(株)中瀬製錬所▽間戸場逸夫▽養父市立関宮学園▽匿名10名【敬称略】

未使用・書き損じ・年賀状 ハガキを募集します！

社協では、書き損じや未使用のハガキと年賀状の寄附を募っています。
寄附いただいたハガキは「ふれあい郵便」で使用するハガキに生まれ変わります。
身近なボランティア活動として、自宅に眠っているハガキがありましたら、収集にご協力をお願いします。

- 【受付窓口・問い合わせ先】
- 八鹿支部：079-662-0160
 - 養父支部：079-664-1142
 - 大屋支部：079-669-1598
 - 関宮支部：079-667-3248

□□□□□□

□□□□□□

▶会場内で、但馬内の認知症カフェや講座の紹介を行いました(11月23日、やぶ市民交流広場ホール)



今月の

地域だより



認知症への理解を広めよう

映画『オレンジ・ランプ』上映会

認知症啓発映画『オレンジ・ランプ』上映会が11月23日、やぶ市民交流広場ホールであり、481人が来場しました。

これは、市内6カ所で開設される「認知症カフェ」を運営する介護者やボランティアなど19人が「実行委員会」を立ち上げ、賛同者(文末に記載)を募り、広く市民に認知症への理解や関心を深める機会として、映画会を開催したものです。映画は39歳で認知症と診断されながらも、働きながら講演活動を続けている丹野智文さんの実話に基づく物語で、主人公やその家族が悩み葛藤しながらも、周囲の理解を得たり、生活の中で工夫したりしながら、本人らしい暮らしを続ける過程が描かれています。映画を鑑賞した参加者か



▲来場者の受付や会場誘導などを行う実行委員会のメンバー

らは「認知症を正しく理解し周囲がサポートをすれば、幸せに暮らしていけると思いました」などの感想が聞かれました。

◆賛同法人・事業所

(医)大植病院／(社福)あそう／(社福)かるべの郷福社会／(社福)関寿会／(社福)但馬福祉園／日光診療所／(医)但馬病院／南但歯科医師会／(医)森医院／(医)井上医院／出合校区協議会／兵庫県作業療法士会／たじま医療生活協同組合／(一社)猫の手くらぶ／(社福)養父市社会福祉協議会

【順不同】

登録ヘルパー募集



初めての方も blanks のある方も掛け持ちも可。子育ての空き時間や家事の隙間時間に1時間でも私たちと一緒に働きませんか。30代から70代が在籍する明るく元気な職場です。興味のある方は資格が無くてもまずはお電話ください。詳細は、

☎079-662-0666

(養父市社会福祉協議会 訪問介護事業所)

子育てサロン 放課後プレーパークの案内

QRコードを読み込むと詳しい日程が表示されます

- ★子育てサロンそよ風 (毎週月曜日)
- ★子育てサロン関宮 (第4月曜日)
- ★子育てサロン伊佐 (第1月曜日)
- ★子育てサロン高柳 (第4月曜日)
- ★子育てサロンすくすく (第2火曜日)



- ★イーパーク (月2回火曜日)



- ◆関宮放課後プレーパーク (月2回金曜日)
- ◆大屋放課後プレーパーク (月2回月曜日)



今月の かけはしさん



ほしなり 昌成さん
(宮垣)

おおや高原で行われている有機農業に興味を持ち、2年前に神戸から引っ越してきました。今は親方農家指導の下、ほうれん草を主体とした野菜の有機栽培を行っており、栽培技術や経営知識を勉強しています。

この2年間、親方をはじめ、おおや高原の農業者の方々や地域の皆さんに支えていただき、来年新規就農者として独り立ちします。

オーガニックビレッジ宣言を行った養父市で、有機農業者として取り組みに貢献できるように頑張ります。

善意銀行だより

令和5年10月16日〜令和5年11月15日(敬称略)
預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善意銀行へ寄附金の預託をされた方は寄附金控除を受けられる場合があります。
詳しくは事務所までお問い合わせください。

- ▼亡妻供養
 - 大久保 田中 明光 30,000円
 - ▼母供養
 - 匿名 30,000円
- ▼善意の寄附
 - 養父市社協職員 1,200円
 - 養父市社協職員 1,325円
 - 匿名49回 5,000円
 - ▼物品の寄附
 - ふぐたん 洗口液、ボディソープ
 - 森 田村 弘明
 - 森 はがき、切手 沖田 守
 - カボス 荒木 恒雄
 - 中央 かぼちゃ
 - 鉄屋米地 佐藤美代子
 - 紙おむつ、肌着
 - 蔵垣 上垣やえみ
 - さつまいも

新コーナーのお知らせ

「今月のかけはしさん」は平成16年12月号から約19年間で232回、「うちげえの宝」は平成19年4月号から約16年で199回連載し、養父市内の多くの方々に紙面を彩っていただきました。両コーナーは今月号で終了します。ありがとうございました。

令和6年1月号の新コーナーでは、市民のみなさんからの心安らぐエピソードやちょっといい話など、またはそのような写真を掲載します。

小さい子どもから高齢者まで幅広い方からの投稿をお待ちしております。

【応募方法】

下記QRコードから
随時受け付けています。



分割 クオカードが当たる!

バラバラになった文字を組み合わせて2文字の言葉を作ってね。



専用フォーム を開設!



応募先
QRコード

■応募方法 QRコードかほかはがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、フリガナ、年齢、電話番号、「かけはし」をお読みになった「ご意見・ご感想」をご記入の上、ご応募ください。正解者の中から抽選で3名さまにQuoカード5000円分を贈ります。

■メ 切 令和5年12月27日必着

■応募先 〒667-0022
養父市八鹿町下網場320
「福祉の杜」内
養父市社会福祉協議会
FAX 662-0161

★前回の答えは

『立冬』でした

藤岡 純典さん(宮垣)
中村 利子さん(坂本)
西谷 利恵さん(葛畑)

以上3名の方が当選されました。
おめでとうございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談 13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 12月22日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 1月5日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 1月12日(金) 社協養父支部
- ◆ 1月19日(金) 大屋保健センター

◆WEL(ウエル)♥縁(えん)♥友(とも)♥婚(こん)

※毎月第2・第4日曜日に開設する結婚相談(無料)

- 日時 1月14日(日)、28日(日) 13:30~16:00
- 場所 ウエルシア養父上箇店「ウエルカフェ」

弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 令和6年1月17日(水)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談 8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。



うちげえの

宝

にしがき 西垣 ともか 百華ちゃん 6歳0カ月(左)
あやか 朱華ちゃん 3歳8カ月(右)
(尾崎・姉妹)

お父さんの善隆さん・お母さんの早和子さんに聞きました♪

◆名前はどのようにつけましたか？

2人とも美しく咲きほこった花をイメージし、人をひきつける魅力をもったきらびやかな人に育ててほしいという期待を込めて名付けました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？

百華はポケモンとすみっこぐらし、朱華はマリオとポケモンです。2人ともポケモンパンについているシールが気に入っているようです。

◆ご家族から一言メッセージ

ケンカもするけど、姉妹なかよく、元気にすくすく大きくなってね。笑顔がとっても可愛い2人。大好きだよ！

まちのボランティアSun's

八鹿支部

～子育てサロン伊佐～

*代表 中西美代子 *会員数11人 *平成31年4月結成

私たちのまちのボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナーです。

*どのような活動をしていますか？

伊佐校区自治協議会が毎月1回実施している「子育てサロン」のお手伝いをしています。普段はサロンの利用者さんたちとの交流や、子どもたちが自由に遊ぶ中での見守りをしています。年中行事として、節分、七夕、クリスマス会、木育の広場など、年7回程度実施しています。



▲七夕会のような

*結成のきっかけは？

子育てサロンは以前からボランティアが関わっていましたが、自治協議会が発足し、子育てサロンの運営について検討した結果、改めて子育てサロンの必要性を認識し、ボランティアグループとして再結成し、活動しています。

*活動での喜びは？

子どもたちの成長を見るのがとても楽しみで、子どもや若いお母さんたちから元気をもらっています。また、きょうだいで利用して頂いたり、妊娠中のお母さんから、「この子が生まれたらまた一緒に来ます」という声を聞いたりして、大変嬉しく思いました。もう少し多くの方に利用して頂ければ嬉しいです。

*今後の抱負は？

利用すると「ほっと」した気持ちになり、気持ちにゆとりのある子育てができるようなサロンになるよう心掛けたいと思っています。



この広報紙は共同募金配分金が使われています。

◎ 第234号 かけはし